～家てい学しゅうですること【２年】～

（おうちの人といっしょに読みましょう。）

１　音読（声を出して読みましょう）

○　今，べん強しているところを何回読むかきめて，声を出して読みます。

（はっきりとした声で・正しくすらすらと読みます）

○　家の人に聞いてもらいましょう。

○　聞いてもらったら，読んだしるしをつけてもらいましょう。

２　かん字のれんしゅう

○　ならったかん字をひつじゅんに気をつけて，ていねいに書き，正しくおぼえます。

(読みがなもつけます)

○　いみのわかることばで書きます。(「立」ではなく「立つ」で れんしゅうします）

３　日記・作文

○　ならったかん字やカタカナをつかって，文を書きます。（１００字～２００字以上）

○　見たこと，聞いたこと，手ざわり，におい，思ったことなどを入れて文を書きます。

○　「　　」を正しくつかって文を書きます。

４　計算れんしゅう

○　たし算やひき算のれんしゅうをします。

○　九九のあんしょう（じゅんに・ぎゃくに・ばらばらに）ができるように，れんしゅうします。

○　算数のもんだいを作ってみます。

 　（たし算，ひき算，かけ算になるもんだいを作ります）

**５　読書**

○　図書室やわきまち図書かんなどで，本をかります。

○　１日１０分い上を目ひょうに，ものがたりやいろいろなしゅるいの本を読みます。

６　そのほか

○　家にあるもんだいしゅうをするのもよいことです。

　　（答え合わせをして，まちがったところはきちんとなおします）

○　わからないときは教科書でしらべましょう。まちがったりとばしたりしていないか，

見直しをします。

○　自分でめあてをきめて，上に書かれていない学しゅうをするのもよいことです。